

グループワーク

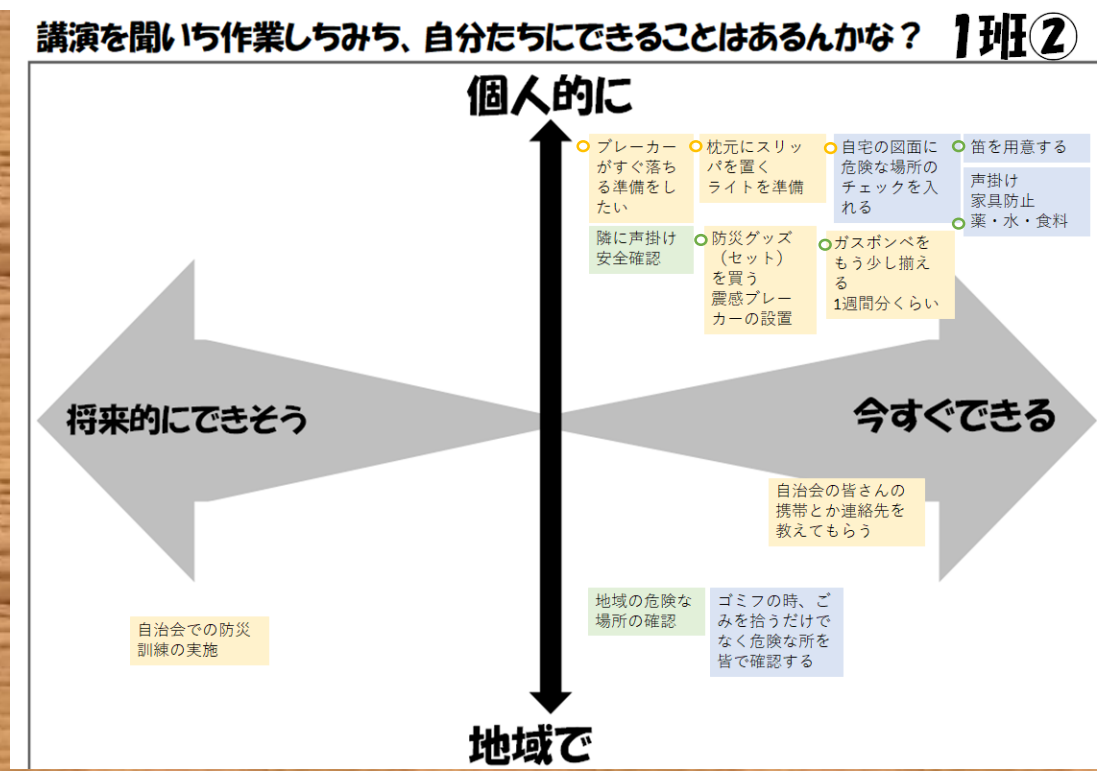
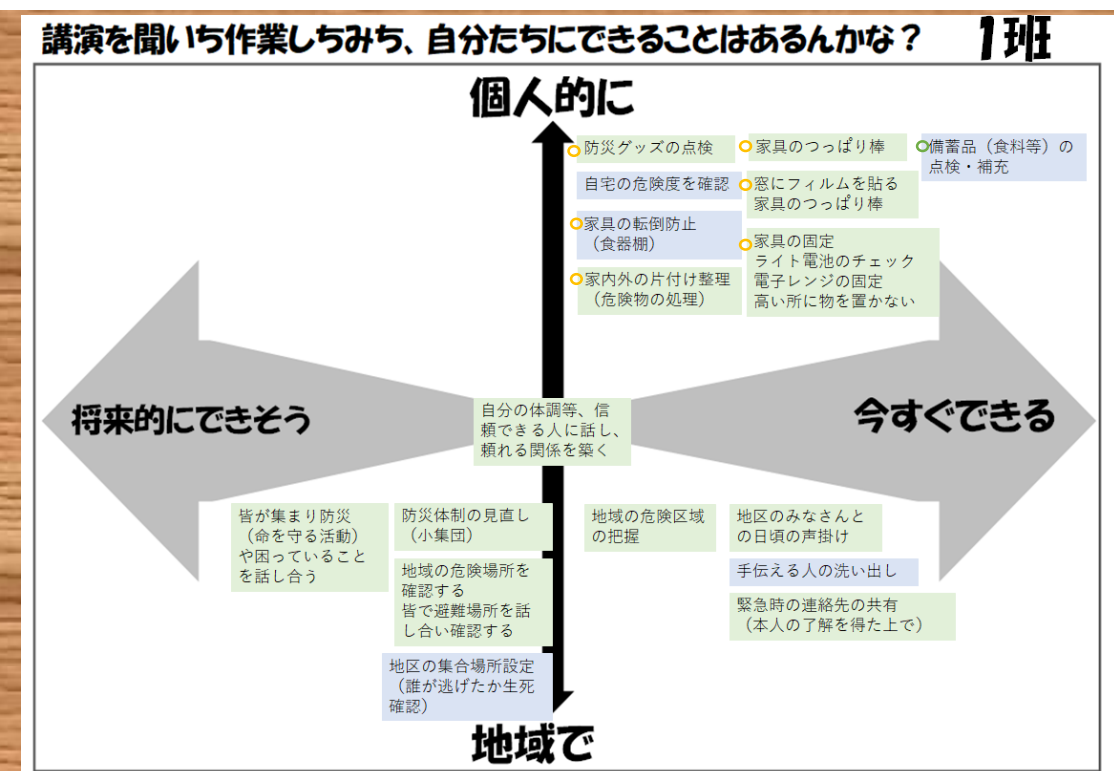
テーマ：講演を聞き作業しちみち、自分たちにできることはあるのかな？

まとめ

5年間の地域計画の中で『防災』に力を入れていく。まず、やれることから実施し、徐々に地域住民の意識醸成と共にステップアップしていく方向性。最終的に令和10年には、自治会単位での対策(連絡体制の構築・自主防災組織)までいけたら良い。

・自治会の気持ちを大切に！
・やれることからやる！！

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
勉強会(意識の醸成)	自治会への意識付け (福祉)救急救命講習(防災)勉強会	街歩き	自治会の気持ちを大切に！	自治会単位での連絡体制の構築 (自主防災組織)



今すぐできること

○災害装備品準備や備蓄品 9

○家具等の安全対策 12

- ・となりに声掛け
- ・地域の危険な場所の確認
- ・ゴミの時に危険な場所の確認
- ・自治会の皆さんとの緊急連絡先の交換
- ・緊急時の手伝える人の洗い出し
- ・災害時の家族の役割分担を決める
- ・日ごろから小グループでの勉強会
- ・コミュニティまつもつとで開催した避難訓練に自治会で参加

将来的にできそう

- ・地域の危険場所を確認し、避難場所を話し合い確認する。
- ・皆が集まり防災(命を守る活動)や困っていることを話し合う
- ・地区の集合場所設定(誰が逃げたか生死確認)
- ・自分の体調等、信頼できる人に話し、頼れる関係を築く
- ・自治会での防災訓練の実施
- ・今一度、個別情報(見守り台帳)を自治会で話し合う
- ・連絡網の電子化
- ・団地各棟の安否確認
- ・地区集会所を防災拠点として整備
- ・災害を想定した訓練
- ・災害を想定した食事作り
- ・災害時の連絡体制の構築(誰が誰を助けに。見守りに)
- ・災害時の役割分担
- ・防災体制の見直し(小集団)

